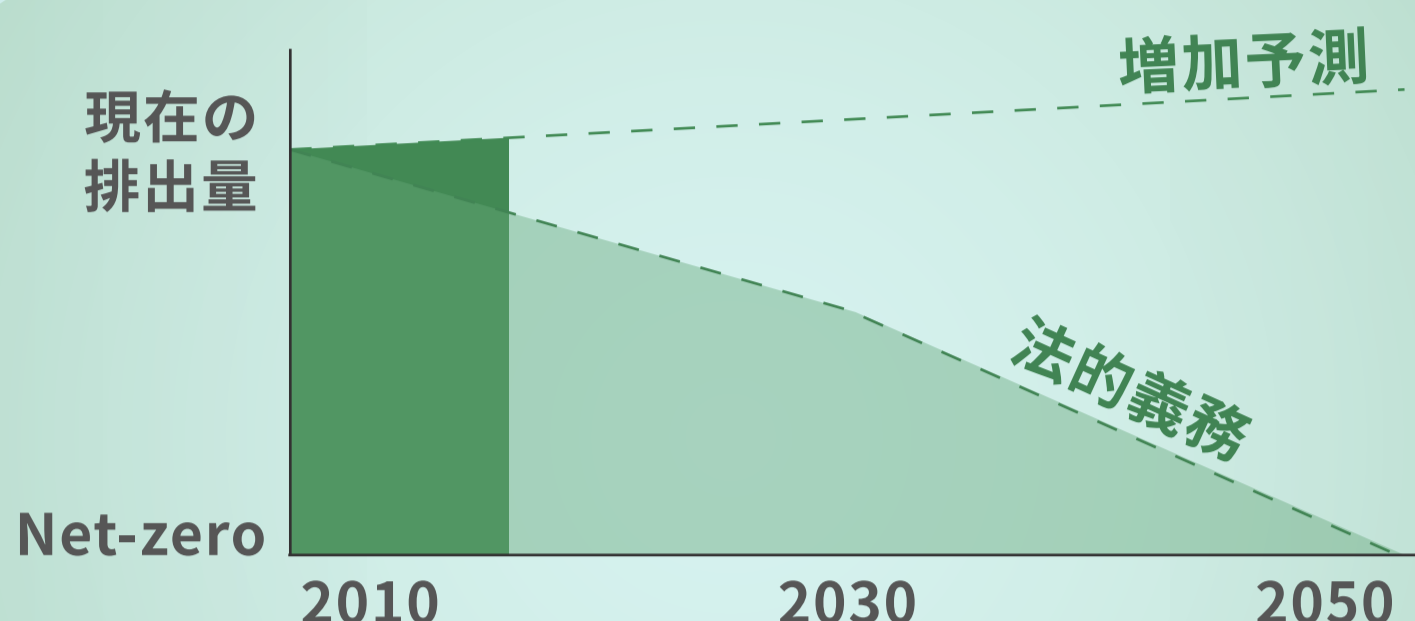


家庭からのCO2排出 — 今後の大きな課題 —

家庭における暖房機器からのCO2排出は、英国の温室効果ガス排出量の18%を占めています。しかし、多くの新築住宅は熱効率基準を満たしておらず、政府は2020年代半ばまでに、年間30万戸のZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）供給を目標としています。



気候変動法では、2030年までに英国のCO2総排出量を57%削減し、遅くとも2050年までに増加を実質ゼロにするという義務が定められていますが、2017年から2018年の間には2.8%の増加が見られました。目標を達成するためには、迅速な改善が必要です。

通常

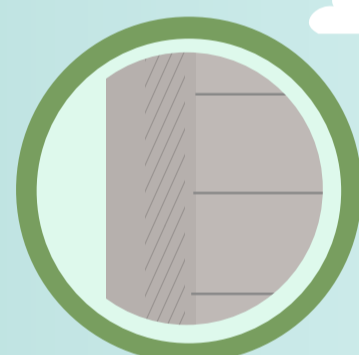
SAP*に基づく推定

2030目標



新築住宅からのCO2排出量は、設計上の数値より平均2-3倍多い

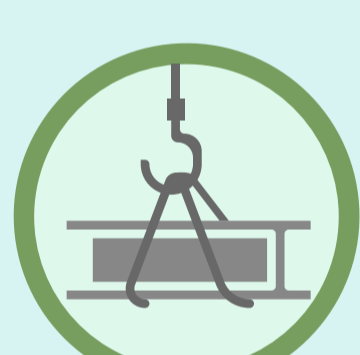
要因



コールドサーマルブリッジ (熱橋)



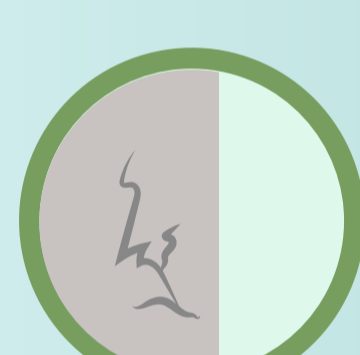
破損した製品の使用



偽造品の使用



不十分な技量



基準以下の材料

VeriTherm™ は 実用的かつ効果的な 解決策をもたらします



既存システム



VeriTherm



推定 (熱効率)

設計図 (書面上) のみで、標準プロトコルを使用して計算



正確性 (熱効率)

特許出願中のアルゴリズムによって正確で定量的な評価を提供

保証なし

必ずしも性能目標が満たされている保証がない



保証あり

建設業界により規格準拠している証明が可能

不安

所有している住宅が正しく機能しているか知らない



安心

所有している住宅が仕様通りに機能しているという確信がある

1~3週間

標準的な熱検査の実施



12時間

合否判定を迅速かつシンプルに実測検査

*SAP - 住宅のエネルギー評価に関する標準的な評価手順

情報資料:

Department for Business, Energy and Industrial Strategy "Clean Growth - Transforming Heating - Overview of Current Evidence December" 2018

Department for Business Energy and Industrial Strategy "2018 UK Greenhouse Gas Emissions, Provisional Figures" 28 March 2019

Innovate UK "Building Performance Evaluation Programme. Findings from domestic projects" January 2016